

# 令和4年度生活・自立支援キャンプ事業 「子ども生き生き体験学習」

- 1 趣 旨 児童養護施設で生活する児童生徒を対象に自然体験及び生活体験の活動を通して、生活・自立を支援するとともに、児童生徒の基本的な生活習慣の確立を目指す。
- 2 期 日 令和4年7月28日（木）～29日（金） 1泊2日
- 3 対 象 者 社会福祉法人 鹿児島県社会福祉事業団 児童養護施設 仁風学園 ※前年度に決定済み
- 4 募集定員 15人程度
- 5 参加者 9人（児童6人・引率者3人）
- 6 指導者 大隅青少年自然の家職員2人

## 7 日 程

7月28日（木）	7月29日（金）
15:00 出合いのつどい オリエンテーリング	6:00 起床
16:00 沢登り・水中観察	7:30 朝食
19:00 野外炊飯（バーベキュー） 花火	9:00 鹿屋市漁港での体験 （餌やり・施設見学・魚解体ショー）
22:00 就寝	13:00 別れの集い

※新型コロナウイルス感染症対策のため、1日目の開始時刻が4時間遅れ・2日目9時以降のプログラムは中止

## 8 事業運営上の配慮

- 施設担当者との打合せで、子どもの現状や興味関心を聞き取り、それに対応したプログラムを組むことができた。
- 引率者の方と、写真での撮影方法を確認しプライバシーに配慮した。

## 9 参加者の感想

- 沢は歩きにくかったけど、水が冷たくて気持ち良かった。
- 小さな魚とかにを捕まえることができて楽しかった。
- 風が強くて紙の皿が飛んだけど、たくさん肉を食べることができた。
- 魚の解体ショーを見ることができずに残念だった。

## 10 成果

- 新型コロナウイルス感染症対策のため鹿屋市漁港での活動はできなかったが、来年度や他の教育事業にもつながる綿密な打合せができた。
- 職員や引率者の数や配置を工夫することで、小学校低学年児童も安全に沢登りができた。
- ボランティアがいなかったが、職場体験の教職員が参加して運営に協力してもらえた。また、子どもとの関係作りにも意欲的に取り組んでもらえた。

